

俳優・生田斗真さんがナレーションを担当！横山大観旧宅及び庭園と作品の魅力を伝えるビデオ作品が完成

令和 7 年 1 月 16 日から横山大観記念館で放映

国史跡および名勝に指定されている横山大観旧宅及び庭園、そして日本画の巨匠・横山大観の作品の魅力を国内外に発信するビデオが完成しましたのでお知らせいたします。ナレーションは、俳優の生田斗真さんが担当。生田さんの情感豊かな語りが、大観の芸術世界や旧宅及び庭園の歴史的価値を映像とともに鮮やかに描き出します。この映像作品を通じて、横山大観の独自の美意識と、日本が誇る文化遺産の魅力を新たな形でお届けします。

このビデオは、2025 年 1 月 16 日より横山大観記念館で公開されます。横山大観記念館は、横山大観旧宅及び庭園を、大観在りし日のまま保存・公開しています。ここは大観が晩年を過ごし、数々の名作を生み出した創作の場であり、芸術と歴史が交差する特別な空間です。建物も庭園も大観の美意識が息づく設計となっており、訪れる人々に日本人の自然美と完成の豊かさを感じさせます。生田斗真さんのナレーションで横山大観の世界を体感するとともに、ぜひ大観の芸術に触れてみてください。

公開開始日：2025 年 1 月 16 日

場所：横山大観記念館（東京都台東区池之端 1-4-24）

お問い合わせ先：03-3821-1017

ウェブサイト：<https://taikan.tokyo>

生田斗真さんコメント

「今回、日本の素晴らしい文化や歴史的価値を国内外に広めるお手伝いができることをとても光栄に思っています。横山大観さんの作品や旧宅、庭園には、まさに日本が誇る美意識が詰まっています。その魅力をできる限り多くの方にお伝えしたいという思いから、私自身も学びながら参加させていただきました。このビデオを通じて、皆さまが横山大観記念館や彼の芸術に興味を持ち、日本文化への理解が深まるきっかけとなれば幸いです。ぜひ、記念館でその魅力を直に感じてみてください。」

生田斗真（イクタ トウマ）生田斗真（イクタ トウマ）1984 年生まれ。1996 年に NHK E テレ「天才てれびくん」に出演後、ドラマ「花ざかりの君たちへ〜イケメン♂パラダイス〜」（2007 年）で注目を集める。その後も、ドラマ「魔王」（2008 年）、映画「僕等がいた 前篇/後篇」（2012 年）、映画「脳男」（2013 年）、映画「先生！、、、好きになってもいいですか？」（2017 年）、映画「友罪」（2018 年）、ドラマ「俺の話は長い」（2019 年）、映画「渇水」（2023 年）、舞台「バサラオ」（2024 年）、映画「土竜（モグラ）」の

唄」シリーズなど、多くの作品で主演を務める。また、NHK 大河ドラマ「軍師官兵衛」(2014 年)「いだてん」(2019 年)、「鎌倉殿の 13 人」(2022 年)、今年の大河「べらぼう〜 蔦重栄華乃夢隼〜」(2025 年)にも出演。幅広い年代から愛される俳優として、映画・ドラマ・舞台で活躍中。

*** 横山大観記念館 ***

横山大観記念館は、近代日本画の巨匠・横山大観の邸宅と庭園を大観在りし日のまま公開している美術館です。大観作品のほとんどは、この場所で生み出されました。静かな自然に囲まれた館内で、大観の作品を深く理解し、その芸術的な足跡を辿ることができます。

<展示内容>

横山大観記念館では、横山大観が手掛けた代表作や大観のコレクション作品等を中心に、大観の未完作や写生帖、生活道具などを幅広く展示しています。また、大観の作品の背後にある創作過程や芸術観についても紹介しています。展示は季節ごとにすべて入れ替わるため、訪れるたびに新しい発見があります。

<施設情報>

所在地：〒110-0008[東京都台東区池之端 1 - 4 - 2 4]

開館時間：午前 10 時～午後 4 時（最終入館 午後 3 時 30 分）

休館日：毎週月～水曜日、夏季、年末年始

入館料：一般[8 0 0]円、中高生[6 5 0]円、団体割引あり

アクセス：湯島駅（東京メトロ）から徒歩 7 分、都バス池之端 1 丁目バス停前

お問い合わせ：電話番号 03-3821-1017／ 公式ウェブサイト：<https://taikan.tokyo>

※本ビデオは、横山大観でつながるミュージアム実行委員会が企画し、文化庁「Innovate Museum」事業の補助を受け、毎日映画社が制作しました。